

生活のしおり

救護施設 札幌明啓院

<http://www.s-meikel.org>
(ホームページもご覧ください)



救護施設 札幌明啓院

長い歴史と様々な経験が蓄積された施設

施設紹介

生活保護法に基づく措置施設で大正8年に無料宿泊所として創設された古い歴史を持つ施設です。施設利用にあたっての障がいによる制限はありません。生活保護法を根拠法とする施設として、障がいの種類等に関わらず、必要な人に必要なサービスが提供できる、総合的な福祉施設としての機能を持つ施設です。

現在、救護施設を実際に利用している方々は、身体・知的・精神障がいのある方、アルコール依存症であった方、ホームレスの状態だった方など様々な事情のある方が道内各地・道外各地から入所され生活しております。

その他、専門的な生活支援や半同性生活支援介助の観点から特色ある職員配置〈生活支援員配置 1Fフロア男性・2Fフロア女性 3Fフロア女性 1Fフロアに生活されている方は男性の方のみ〉を行っております。

年間行事 ※毎年内容変更があります。

1月	新年交礼会	8月	物故者慰霊祭 夏祭り(七夕、盆踊り)
2月	バイキング	9月	敬老を祝う会 温泉一泊旅行
3月	春祭り	10月	温泉一泊旅行
5月	釣りレク、創立記念日、温泉一泊旅行	11月	演芸会
6月	温泉一泊旅行	12月	クリスマス会 年越し会
7月	温泉一泊旅行		

毎日の生活 ※日によって変更になる場合があります。

7:00	起床	13:30~16:30	院内作業(月・木)・介護入浴
7:50	朝食	15:45	一般入浴(月・木・土)
9:00	ラジオ体操	17:20	夕食
9:30~11:00	院内作業(月・木)	21:00	就寝
12:00	昼食		

院内作業

生活のリズムと積極性を伸ばすために、多くの人に参加できるような院内作業を行っています。皆さんで参加できるように、さまざまな工程に分けておりますので、目が不自由な方でも取り組める内容になっています。作業の収益は出席数に応じて還元しています。



▲ 院内作業で作成をしている納豆の袋

運動グループ

運動グループは、主に作業に参加できない方を対象にして、体力の維持やリハビリテーションを目的としています。活動内容は、散歩、ショッピング、体操、歌などを実施しています。



▲ 院外作業の様子



▲ 院内作業の様子

健康維持・医療

内科(1名)、精神科(1名)の嘱託医の指示のもと利用者の健康管理に努めています。疾病の早期発見・体重測定や血液検査のほか、胸部X線検査など年2回の健康診断を実施しています。

生活の費用(嗜好品購入費用)

一定の基準に該当する障がいのある人には、生活保護の制度によって、嗜好品に充てて頂くことを目的とした費用(1万円~2万円程度)が支給されます。加算の対象とならない方についても、施設会計から支給をし、全ての方に加算金が支給されます。

食事

給食は外部委託をしております。全体集会や給食委員会で利用者の声に最大限お応えできるように日々努力しております。



▲ 日々の食事の様子



▲ 焼肉行事食の風景

クラブ活動

手芸や工芸、音楽、スポーツ、カラオケ、映画鑑賞会等のクラブがあります。



▲ 音楽活動の様子

入所の手続き ご相談

入所希望の方は、☎781-2545迄(入所決定は福祉事務所が行うこととなります)ご相談を頂いた方に救護施設の利用のみならず、最適な福祉サービスのご紹介に繋げることができればと考えております。又、遠方で施設入所面接が難しい方には可能な限り出張面接・施設体験入所も実施しているほか、施設見学も随時承っております。

救護施設 札幌明啓院

〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条3丁目2番11号
TEL.011-781-2545 FAX.011-781-2052
E-mail info_kyugo@sapporo-meikeiin.or.jp



交通案内

地下鉄

東豊線『環状通東駅』下車後バス

中央バス

『地下鉄環状通東駅』発 東62・本町線, 東69・北札幌線
『バスセンター』発 東6・札幌線, 東3・苗穂線
『札幌駅北口』発 東63・苗穂北口線

『イオンモール札幌苗穂前』停留所下車徒歩1分
自家用車でお越しの際には、当施設前に駐車場が完備してございます。
ご利用ください。

沿革

- | | |
|-------------------|--|
| 大正 8 年 5 月 10 日 | 札幌無料宿泊所を創立 |
| 昭和 5 年 6 月 13 日 | 財団法人に改組認可 |
| 昭和 21 年 5 月 21 日 | 財団法人札幌明啓院に改組認可 |
| 昭和 27 年 5 月 31 日 | 更生施設認可 |
| 昭和 40 年 2 月 27 日 | 現在地に新築移転 |
| 昭和 42 年 11 月 1 日 | 救護施設に変更 |
| 昭和 47 年 3 月 31 日 | 新館1棟増築 |
| 平成 11 年 12 月 25 日 | 施設の全面改築 |
| 平成 16 年 4 月 1 日 | ホームレス就労支援事業開始 |
| 平成 18 年 7 月 19 日 | 社会福祉法人 丘珠第一福祉会と法人合併、同法人の運営する丘珠ひばり保育園が当法人の運営となる |
| 平成 26 年 4 月 1 日 | 救護施設札幌明啓院が居宅訓練事業を開始する |
| 平成 28 年 4 月 1 日 | 救護施設札幌明啓院の施設定員を160名から150名に変更 |

施設概要

事業種別/生活保護法による救護施設

経営主体/社会福祉法人 札幌明啓院

定 員/150名